歴史学・考古学・民俗学の3コース制

歴史文化学科は、歴史学研究コースと考古学・民俗学研究コースの2研究コース制をとっていましたが、2024年、これを歴史学コース・考古学コース・民俗学コースの3コース制に改めます。入学時から1年間、歴史学・考古学・民俗学に対する理解を深めたうえで、2年次から各コースに分かれます。

それぞれの学問を専門的に学びながらも、これまで通り、学問の交流を重ねていくこともできます。日本古代史を学びながら考古学の知見を取り入れる。民俗学に足場を置きながら日本近代史を学ぶ。民俗学を利用して遺跡・遺物を解釈する。皆さんの意欲の先に、確かな知性がはぐくまれます。

歴史学に開設されていた西洋史・東洋史の課程は改組に伴い廃止となりました。歴史文化学科は日本史に力点を置いた学科になります。西洋史・東洋史に関する学びは、国際学部に新設される国際文化学科に継承されます。



歴史学 (日本史)



民俗学

考古学



歴史文化学科HPへはこちらから

〒632-8510 天理市杣之内町1050 天理大学文学部歴史文化学科 (2024年度から人文学部)



人文学部入試情報サイト

文化財の保存と活用に向き合います

近年、文化財を取り巻く環境が大きく変化しています。平成30年の文化財保護法改正、令和4年の博物館法改正により、「文化財の保存と活用」が強調されるとともに、博物館は文化・観光拠点として多様な機能を求められるようになりました。天理大学は、奈良県が令和4年に文化・観光拠点として開設した「なら歴史芸術文化村」の活動に協力してきています。

このような状況を受けて、今回の改組では、文化財に関する取り組みを強化しました。「文化財行政学」を2年次の必修科目とし、「文化財科学・保存科学」を学科の選択科目として開講します。各コースの専門科目でも文化財に関する講義・実習を充実させています。

これらの取り組みによって、文化財専門職だけではなく、文化財に関する知識 を持って活動する社会人(一般企業・公務員など)への道を開いていきます。







人間関係学科生涯教育専攻講師·田中梨絵×歴史文化学科講師·松岡薫



歴史文化学科改組のポイント③

博物館学芸員資格が取得しやすくなりました

博物館学芸員課程のいくつかの科目を、新たに歴史文化学科の学科科目としました。これにより、歴史文化学科の学生は<mark>博物館学芸員資格が取得しやすくなりました。学芸員志望でなくても、博物館に関する理解を深め、博物館と連携する地域振興・観光などにかかわる一般企業を目指すことができます。</mark>

博物館学芸員課程の講義・実習の一部は、世界各地の生活文化資料・考古美術 資料を所蔵している天理大学附属天理参考館で実施しています。











歴史文化学科改組のポイント④

履修モデル・資格モデルの充実

「文化財専門職(博物館学芸員)」プログラム

博物館学芸員課程修了により文化財専門職を目指します。 学芸員課程科目に加えて以下の科目を推奨します。

一般教育 法学・政治学・民法・行政法など

専門教育 遺跡探査学·考古学実習4·民俗学実習4

古文書学

その他 世界遺産論・文化人類学・文化政策概論

めざす将来像 博物館学芸員・教育委員会文化財担当者

「教職」資格モデル(社会・中学校)

中学校教諭一種免許状(社会)の取得を目指します。 教職課程科目に加えて以下の科目を推奨します。

一般教育 民法・行政法・データリテラシーなど

専門教育 英語文献講読

その他 国際政治学・国際文化論・国際経済史

臨床教育学特論

めざす将来像 中学校教員(社会)

「教職」資格モデル(地理歴史・高等学校)

高等学校教諭一種免許状(地理歴史)の取得を目指します。 教職課程科目に加えて以下の科目を推奨します。

一般教育 民法・行政法・データリテラシーなど

専門教育 英語文献講読

その他 国際政治学・国際文化論・国際経済史

臨床教育学特論

めざす将来像 高等学校教員(社会)

「公務員志望」履修モデル

国家・地方公務員をめざし、公務員試験合格をめざします。 以下の科目を推奨します。

一般教育 民法・行政法・労働と社会・地方環境論など 専門教育 大和の文化遺産を学ぶ・東洋史要説・

西洋史要説など

その他生涯学習概論・文化政策概論・世界遺産論・

地域産業論・日本と国際社会

めざす将来像 公務員

「一般企業志望」履修モデル

営業・事務職など一般企業への就職をめざします。 以下の科目を推奨します。

一般教育 法学・経営学・政治学・労働と社会・民法

行政法など

専門教育 大和の文化遺産を学ぶ・東洋史要説・

西洋史要説・文化交流史の研究など

その他 生涯学習概論・文化政策概論・観光業界論・

地域産業論・地域PR論・地域金融論

めざす将来像

一般企業就職(営業・事務職など)

「大学院進学志望」履修モデル

大学院博士前期課程(修士課程)への進学をめざします。 専門に関する科目に加えて以下の科目を推奨します。

一般教育 人権と差別・宗教と芸能

専門教育 英語文献講読

その他 世界遺産論・文化政策概論

博物館学芸員課程・教職課程の履修を推奨します。

めざす将来像大学院進学

「文化資源マネジメント」プログラム

文化財への理解をもつ社会人・公務員をめざします。以下の指定した科目から履修します。

専門教育博物館経営総論·博物館教育論·博物館学概論

文化財行政学・遺跡の保存と活用

その他 生涯学習概論・図書館情報学概論・社会教育経営論・

文化政策学概論·社会教育特講

めざす将来像 公務員(観光部局担当など)



歴史文化学科HPへはこちらから



